

57 ミンクラフトを用いた大草城の復元

～幅広い年齢層への大草城の認知と地域の活性化～

Let's create the Okusa castle by Minecraft!

要旨 知多市にある大草城をミンクラフト上で再現して、大草城をより身近に感じてもらい、シビックプライドの向上につなげる

Abstract Recreate Okusa Castle in Chita City on Minecraft to make it feel closer and to enhance civic pride.

1 研究背景と研究目的・意義

1.1 研究背景

大草城は織田長益によって戦国時代末期(天正年間)に知多市に建てられた未完成のお城。現在は公園として整備され堀や土塁が残っている。しかし、観光客が少ない、遺構の保存などの問題がある。

1.2 リサーチクエストと先行研究・事例

リサーチクエスト:「大草城をミンクラフトで再現して、地域の活性化につなげる」
文系学生によるミンクラフトを用いた街並み再その活用法に関する考察、高天神城のミンクラフトでの再現、都市データとミンクラフトを活用した浸水危険度表示手法、国指定史跡「志太郡衙跡」の再現など

1.3 研究の目的・意義

完成していたらこうだったろうという大草城の姿をミンクラフト上で作り、若い世代に大草城の関心を持ってもらい地域の活性化、シビックプライドの向上につなげていく。

1.4 仮説とその根拠

ほかの同時代の織豊系城郭の特徴を参考にして、完成時のお城の姿を考えると石垣、礎石建物、天守、枳形虎口、馬出といった設備があったと想像できる。また、完成した大草城を知多市歴史民俗資料館ふゅうとりい・ちたで展示することで、地域の誇りをより持つことができると考える。

2 研究方法1 ミンクラフトを用いて大草城を再現する

2.1 研究の目的とリサーチクエスト・仮説との関係

実際にミンクラフトを用いて大草城を再現して、知多市歴史民俗資料館ふゅうとりい・ちたで展示できるようにする。

2.2 研究と分析方法

①計画作成

1m:1ブロック600×700ブロック範囲に設定。現地調査、知多市教育委員会「大草城跡」、地理院地図を使い、復元予想図を作成。

②素材の収集

クリエイティブ(ミンクラフトのすべてのアイテムを使えるモード)で行ったため必要なし。

③地形の準備

大草城赤色立体地図、地理院地図を使い、ミンクラフトにお城の縄張り、等高線を描画し、等高線に沿って、ブロックを配置していく。

④建物作成

作った地形の上に想像復元した建物(堀、櫓、門、天守)を作る。遺構やほかのお城を参考にする。

天守はこの当時主流である望楼型天守を採用した
本丸御殿には城主が茶人としても有名な織田有楽斎だったこともあり、庭と茶室を設置した
本丸虎口は守りを固める、織豊系城郭を意識するという意味で枡形状にした
⑤装飾追加
植栽などを追加する

2.3 結果

建築物としては、天守、櫓、城門、神社、御殿、小屋などを想定しマイクラフトで建築を行った。
ほかには、畑や街道の整備を一部行った。

2.4 考察

大草城は未完成の城ではあるが、遺構の保存状態が良好で、城の構造をマイクラフト上につくることは容易に行えた。また、完成時を想像して建築物を作ることは私たちの想像の域を脱しないことなので、「いかに織田有楽斎がつくろうとしていたものを作るのか」その精度を上げるのが難しかった。大草城を完成させてみると、当初私たちは大草城に対して持っていた「大草城はそんな立派な城ではないだろう」といった考えは一新され、「大草城は完成していたら、名だたる城にも匹敵するような立派な城になっていたのかもしれない」と大草城に対する印象は変わった。

3 研究方法2 アンケート調査

3.1 研究と分析方法

博物館の展示横にシールアンケートを設置し、展示を見てどの年齢層がどれくらい大草城に興味を持てたかを調査する。赤：15歳未満 青：15歳以上30歳未満 緑：30歳以上45歳未満 黄：45歳以上60歳未満 白：60歳以上とし、「大草城に興味を持ったか」、「大草城に行ってみたくて思いましたか」、「知多市に誇りを持ってましたか」の三つの質問を行った。展示によってどの年齢層がどのくらい興味を持つようになったか調査する。



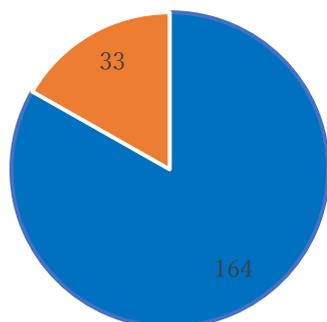
プロジェクト_06-29(

*展示した大草城の動画¹⁾_Full HD 1080p

3.2 結果

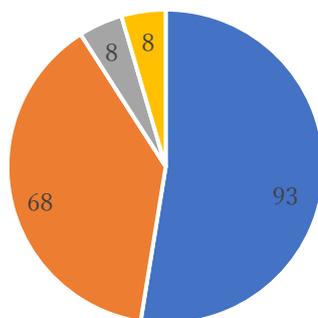


大草城に行ってみたいと思いましたが



■行ってみたい ■行くほどじゃない

知多市に誇りを持ってましたか



■かなり持った ■まあまあ持った ■あまり持てなかった ■持てなかった

*年齢層については省略します。

3.4 考察

アンケートの「大草城に興味を持てたか」という質問に対しては、約 85%が「より興味を持てた」という回答だったことから、多くの人に大草城に興味を持たせることに成功したと考えられる。また、「知多市に誇りを持てたか」という質問に対しては、約 90%が「かなり持てた」か「まあまあ持てた」という回答だったことから、地元に誇りを持たせることに成功したと考えられる。また、シールアンケートのシールには様々な色が見られ、幅広い層の回答が得られたことが分かったので、当初の目標であった様々な世代に魅力を伝えることにも成功したと考えられる。

4 結論と今後の展望

4.1 結論

本研究では、大草城をマインクラフトで再現することで、私たちの大草城への理解を深め、様々な世代の人にマインクラフトの大草城の動画展示を見てもらうことで大草城に興味を持たせ、シビックプライドを向上させることを目標にした。マインクラフトで大草城をつくったことで、大草城の特徴を理解し、歴史やロマンを感じることもできた。また、アンケート結果からも、博物館の展示の動画を様々な世代の人に見てもらい、知多市の方やその他の地域の方にも歴史やロマンを感じてもらい、大草城に興味を持ってもらい、地元について少しでも誇りを持たせることができたと考えられる。

4.2 今後の展望

一部未完成の部分もあるため、そこを完成させ、周辺の地形的特徴や城が果たした役割をさらに分かりやすく理解できるようにしたい。今後、知多市役所の方と協力して、私たちがつくった大草城をさらに多くの人に認知してもらい、興味を持ってもらうことで、シビックプライドの向上を目指していきたい。また、オンライン上でもマインクラフトの映像又はデータを公開し、より多広く大草城を周知してもらえるよう努めていきたい。

5 謝辞

知多市歴史民俗資料館ふゆうとりい・ちたの学芸員の方には多大なご助言、ご協力いただきました。ここに感謝の意を表します。

放送部の K さんには大草城の動画のナレーションをしていただきました。ここに感謝の意を表します。

6 引用文献・参考文献

愛知県中世城館跡調査報告Ⅳ（知多地区）知多市教育委員会「大草城跡」大草城赤色立体地図
文系学生によるマインクラフトを用いた街並み再現とその活用法に関する考察